

総務文教委員会委員長報告（条例）

1.委員会開催日	令和4年12月15日
2.付託件数	11件
3.審査経過及び結果	下表のとおり

議案第2号 室戸市課設置条例の一部改正について

質疑内容	答弁内容	審査結果
財政課が総務課と統合になった経緯について聞く。	行政経営改革プロジェクトチームでの機構改革案を市長に報告後、市長・副市長から、こども子育て支援課を設置することで課の数が増えることから、課の統合が必要ではないかと話があり、関係課長とも協議を行った。県内では2市が総務課に財政部門があること、また本市のように財政部門だけが独立している市はないといったこと等から、今回総務課の中に財政室を設けることとなった。	原案可決
財政課は本市の要の課だと考えているが、それを室にしてよいのか聞く。	人事部門と財政部門が一体となることにより、財源対策の強化につながるものと考えている。	
反対討論	財政課は、一般会計予算額165億5,289万円という非常に大きな予算を扱う本市の要の課である。約28年間にも及び、財政課や企画財政課として本市の財政基盤を支えてきた財政課がなくなり、財政室となれば、市の財政に対する基本方針が大きく揺らぎ、財政対策が大きく格下げになるのではないかと。以上により議案第2号に反対する。	
賛成討論	人口が約1万1千人の市になっている中、他市町村では、本市より5千人から1万人以上人口の多い町において、他の課が予算編成をしているという状況もある。財政課にこだわることなく、室戸市全体の行政組織が一丸となって予算編成、また室戸市の発展のために英知を集結してやるほうが大事と考えるため、議案第2号に賛成する。	

議案第3号 室戸市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について

質疑内容	答弁内容	審査結果
この条例によって、行政運営の簡素化及び効率化を図りとあるが、どういうことを指しているのか。	現在、紙で行っている手続きがオンラインで行えたり、マイナンバーカードがあれば、書類なく手続きができるようになる。今年度中には、児童手当関係や要介護・要支援の認定関係の手続きがオンラインで行えるよう準備を進めている。	原案可決

議案第4号 室戸市職員の定年等に関する条例の一部改正について

質疑内容	答弁内容	審査結果
完全に定年が65歳となるのはいつからか。	令和13年度から定年が65歳となる。 令和5年度、7年度、9年度、11年度、13年度に定年年齢が引きあがる。	原案可決

議案第5号 室戸市職員の退職手当に関する条例の一部改正について

質疑内容	答弁内容	審査結果
退職金は60歳までと、それ以降の額を足して支払われるということか。	60歳までの期間の分と、それ以降の7割水準に下がった後の期間分とをそれぞれ計算して合計した額が退職手当となる。	原案可決

議案第6号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

質疑内容	答弁内容	審査結果
第2条第3項において育児休業をとることができない職員として追加された特例任用等職員とは、再任用された職員のことか。	補充困難な職の職員について、60歳の役職定年以降も課長職として勤務をする方は特例任用職員となる。その方は育児休業を取得することができない職員として、本条項に追加された。	原案可決

議案第7号 室戸市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

質疑内容	答弁内容	審査結果
高齢者とは何歳からを指しているのか。	60歳以上の職員を指す。	原案可決
休業した時間に副業を行うことはできるのか。	基本的には、公務員には職務専念義務があるため兼業は認められない。	

議案第8号 室戸市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

質疑内容	答弁内容	審査結果
質疑なし		原案可決

議案第10号 室戸市税条例の一部改正について

質疑内容	答弁内容	審査結果
固定資産税の税率が1.5%から1.4%へと変わることで、3,400万円程度の減収になる。この減収額以上に来年度太陽光での収入があると聞いたが、いくらぐらいになるのか。	来年度太陽光発電所の償却資産にかかる税収は3千万円ほどの収入となる。	原案可決
第2条第2号中に督促手数料を削るとあるが、それによる減収額はいくらになるのか。	令和3年度決算ベースで34万4,864円である。	

議案第11号 督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

質疑内容	答弁内容	審査結果
質疑なし		原案可決

議案第13号 室戸市青少年補導センター設置及び管理条例の一部改正について

質疑内容	答弁内容	審査結果
センターの名称変更を行った目的は何か。	県内に26か所ある補導センターのうち19か所については、育成という名称がついている。今回補導から育成へと活動内容をシフトをするため、改正を行う。	原案可決

議案第14号 室戸市消防団設置等に関する条例の一部改正について

質疑内容	答弁内容	審査結果
団員の年額報酬は他市に比べ安いのではないか。	県内でも低い方ではない。平均程度の金額である。	原案可決
水火災出動報酬は個人への支給か。団への支給か。	個人へ直接支給するよう現在調整を行っている。	

総務文教委員会委員長報告（予算）

1.委員会開催日	令和4年12月15日
2.付託件数	1件
3.審査経過及び結果	下表のとおり

議案名：議案第15号 令和4年度室戸市一般会計補正予算（第11号）について

審査結果：原案可決

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
財政課	2-1-8-22 地方創生臨時交付金返還金	この返還金は毎年生じるのか。	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における事業実績に伴う返還金であり、毎年ではない。
総務課	2-1-1-3 退職手当	何名分の退職手当になるのか。また退職の時期はいつか。	普通退職者6名、会計年度1名、岬診療所勤務の医師1名が任期満了により退職され、計8名分の退職手当となっている。全員既に退職されている。
	2-1-11-12 お知らせメール配信システム構築委託料	事業内容について聞く。	新しく室戸市のホームページ上にメールを登録できる仕組みを作り、そこに登録いただいた方に、防災情報や選挙情報、イベント情報等をメールで配信するシステムである。
選挙管理委員会事務局		質疑なし	
財産管理課	2-1-5-10 光熱水費	市の全施設分の電気代に対する増額分なのか。	市役所本庁舎分の電気代である。各施設については、担当課で補正予算を計上している。
	7-5-3-21 市営住宅建替移転補償費	補償内容について聞く。	地震対策として住宅の集約化を図る市の施策により、木造やコンクリートブロック造の住宅に入居している既存入居者の方22世帯を対象に新しく整備した第2大谷団地2号棟へ移転される方の補償費として予算計上している。
まちづくり推進課	2-1-6-18 空き家改修事業費補助金	何戸分の補助金か。	2戸分である。空き家バンクに登録された居住用家屋の改修に対する補助金であり、1戸当たり上限が240万円である。
税務課		質疑なし	
福祉事務所	2-1-8-22 子育て世帯生活支援特別給付金国庫補助金返還金	ひとり親世帯、その他の世帯でそれぞれ180万円を超える返還金が発生している。見込みより申請者が少なかったということか。	返還金は事務費と事業費が合計されており、事務費のシステム改修費が見込みよりも減額されたことによるものが大半で、ひとり親については約100万円、その他世帯については約140万円の減額となった。
	3-3-1-17 統合専用端末購入費	事業内容について聞く。	これまでの紙媒体から、マイナンバーを基軸に医療費等の様々な情報を整理して活用していくための機器の購入費用である。
		マイナンバーカードの取得についての周知はどのように行っているのか。	ケースワーカーが訪問時にマイナンバーカードの取得を口頭で伝えるようにしている。その結果、11月末時点で生活保護世帯の取得率は62%程度である。

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
保健介護課	2-1-8-22 償還金利息及び割引料	返還金の額はどのようにして算出しているのか。	前年度の実績額を今年度に報告し、その差額を返還している。
	2-1-8-22 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金返還金	見込み人数と実績について聞く	延べ11,823人の見込みに対して4,634人の実績であった（当該負担金対象分）。
		接種者数について聞く。	令和4年12月15日時点で、1回目10,400人、2回目10,325人、3回目8,972人、4回目6,961人、5回目2,054人である。
防災対策課		質疑なし	
産業振興課	2-1-14-24 ふるさと室戸応援寄附金基金積立金	ふるさと室戸応援寄附金基金の合計額とその対応について聞く。	令和3年度末で20億6,530万7千円である。職員は早朝から注文の仕分け整理を行っており、年末にむけて受注量がさらに増えてくる。職員の健康状態にも気をつけながらしっかりと取り組んでいきたい。
	5-1-3-12 大型特殊免許取得委託料	地域おこし協力隊の方がどういった車両に乗るために必要な免許の取得であるのか。	昨年度制度改正があり、トラクターでの公道走行には免許が必要となった。アタッチメントの大きさによって、取得する免許が変わるため、一番大きいものでも走行できるように大型特殊免許を取得していただく。
	5-3-2-18 室戸春ブリ販売促進事業費補助金	どこにどのようなかたちで補助を行うのか。	三津・高岡・椎名・佐喜浜の4つの大敷組合が組織している室戸市定置漁業振興協議会が、県内スーパー等においてPRを行うためのチラシ、パンフレット等にかかる経費について補助するものである。
市民課	2-3-1-3 時間外勤務手当	業務内容について聞く。	職員5名分、12月～3月で約80日分の時間外手当を計上している。マイナンバーカードの申請や交付作業、地域振興券郵送等の業務が引き続き多く見込まれるため予算計上を行った。
	4-1-4-18 飼い主のいない猫不妊手術推進事業補助金	申請手続きと補助金の内訳について聞く。	県の不妊手術等決定通知書と動物病院の手術にかかった領収書を添えて申請をいただく。今回80件分を計画している。
人権啓発課		質疑なし	
学校保育課	3-2-1-16 保育所用地購入費	小学校用地として計上し直した理由は何か。	当初予算としては吉良川第一保育所の駐車場として考えていたが、吉良川小学校でも使うのであれば、学校の予算とした方が適正ではないかと協議の結果決まり、計上し直した。
	9-2-1-16 学校用地購入費		
	9-3-1-12 室戸中学校高台移転候補地資料作成委託料	委託料の内容について聞く。	室戸高校周辺に室戸中学校を移転することになっているが、その移転候補地が何ヶ所かあり、比較をするための資料作成委託料である。

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
地域医療対策課	4-1-6-12 市立室戸 診療所オンライン 資格確認設定委託料	委託料の内容について聞く。	マイナンバーカードを保険証利用する際に、医療機関等の受付に設置されるカードリーダーにかざすことで、パソコンへ資格等の情報が読み込まれるものである。このシステムの設置が令和5年4月1日から原則義務化されることから室戸診療所への設置に係る委託料を計上した。
建設土木課		質疑なし	
観光ジオパーク 推進課	6-1-3-12 観光施設 図面作成委託料	事業内容について詳しく聞く。	飛巖荘については、岬エリアでの休憩所等として建物の有効活用をするため、所有者の方から無償譲渡の内諾をいただいている。今回国や県の補助金を活用する際に図面が必要となり、その図面作成するための委託料を計上した。
		市が整備をした後は観光協会に指定管理で行うのか。	現在は未定であるが、改修内容等が定まってくれば運営方針も固まってくると考える。
生涯学習課		質疑なし	
消防本部	8-1-1-17 消防救急 救助装備品購入費	何名分の装備品を購入するのか。	令和5年度採用者1名分である。